

第3次嘉麻市総合計画進捗等について

令和8年8月
嘉麻市総合政策課

1 第3次嘉麻市総合計画策定にかかる進捗等について

	令和7年度	令和8年4月～6月	令和8年7月～9月	令和8年10月～12月	令和9年1月～3月
嘉麻市総合計画策定審議会	→ ①6/27 ②9/25	→ ③4/8 ④6/17	→ ⑤8/19 ⑥9/24 基本構想パブコメ審議	→ ⑦11月上旬 基本構想答申	→ 基本計画審議等
市民意向調査(アンケート (R7年11月1日基準))	→ アンケート作成、実施	→ 回答集計、分析			
市民意見交換(ワークショップ、 女性100人会議)等による 市民の意見徴求		→ メッセージボード、 ワークショップ、 団体アンケート	→ 女性100人会議		
課題等の整理	→				
基本構想策定		→	→	→	
基本構想案市民説明、パ ブリックコメント				→ ○10/5～11/5 基本構想 パブコメ ○基本構想 市民説明会 ・10/27(碓井)・10/28(嘉穂) ・10/29(山田)・11/1(稲築)	
基本計画策定			→	→	→
議会報告、資料公表	→ 随時報告、公表	→ 随時報告、公表	→ 随時報告、公表	→ 基本構想 議案上程	→ 基本計画(案) 報告

2 第3次嘉麻市総合計画基本構想(骨子案) 第1編 序論 1.時代の潮流

1.時代の潮流

(1)人口減少・少子高齢化のさらなる進行

我が国は本格的な人口減少社会に突入して久しく、大都市への人口集中と地方からの人口流出という構造的な傾向が続いています。加えて、少子高齢化の進行により、経済活動や地域社会を支える現役世代の減少も、全国的な課題となっています。本市においても、合併から約20年の間に人口の大きな減少に直面しており、令和6年に公表された人口戦略会議の分析において、「消滅可能性自治体」の一つに位置づけられるなど、厳しい状況にあります。人口減少が続けば、産業、教育、福祉、地域コミュニティの維持など多様な分野への影響が懸念されるため、定住人口の減少を可能な限り食い止めることが肝要となります。引き続き、人口流出に歯止めをかけながら、持続可能で魅力ある地域づくりに取り組んでいくことが求められています。

(2)地方創生の新たな展開

国においては、これまでの地方創生の取組を踏まえ、令和7年12月に「地方創生に関する総合戦略」が閣議決定され、これに基づく全体戦略として「地域未来戦略」が令和8年7月に閣議決定されました。この戦略は、人口減少が進む中でも全国どこに住んでいても安心して暮らし、必要な医療・福祉と質の高い教育を受け、働く場所を得られる社会を2030年度までに実現することを目指すものであり、地域経済の活性化に重点が置かれています。本市においても、こうした国の動向を的確に捉えながら、地域の実情に即した独自の取組を展開し、地域経済の活性化を図っていくことが求められています。

(3)生成AIをはじめとするデジタル化の加速

生成AIをはじめとするデジタル技術は、私たちの想像を超える速さで進化を続けており、行政のみならず、産業・教育・医療・日常生活など社会のあらゆる分野において、その活用が急速に広がっています。少子高齢化により生産年齢人口の減少が見込まれる中、社会全体の効率性・生産性を高めていくためには、こうした技術を積極的に取り入れていくことが不可欠です。本市においても、企業活動や市民生活におけるデジタル技術の活用を促進するとともに、行政分野においてもデジタル人材の育成や生成AI等の利活用を進め、地域全体の生産性向上を図っていくことが求められています。

2 第3次嘉麻市総合計画基本構想(骨子案) 第1編 序論 1.時代の潮流

(4)防災・減災に対する意識の高まりと国の体制強化

近年、気候変動の影響に伴う豪雨災害の激甚化・頻発化や、大規模地震など自然災害のリスクが高まる中、防災・減災に対する意識はこれまで以上に高まっています。国においては、国土強靱化の推進や事前防災の強化に加え、防災・危機管理体制の充実・強化が進められており、平時からの備えや災害対応力の向上が重要視されています。本市においても、行政による防災対策の充実に加え、自主防災組織の活性化や地域コミュニティを基盤とした共助の仕組みづくりを進めることが求められています。さらに、デジタル技術も活用しながら、市民・地域・行政が連携した災害に強い地域づくりを推進していくことが重要です。

(5)住民参加・協働による新たな地域運営組織の広がり

少子高齢化や人口減少が進む中、地域の暮らしを支えるため、住民が主体となって地域課題の解決に取り組む「地域運営組織」の設立が全国的に広がっています。国においても、こうした組織の形成支援や財政措置の充実が進められており、従来の自治会・行政区単位では担いきれない機能を補いながら、買い物・福祉・交通など生活に不可欠なサービスを維持する新たな地域経営の仕組みとして注目されています。本市においても、地縁に限らない多様なつながりを活かしながら、住民が主体的に参画し、支え合う新たな地域運営の仕組みを構築していくことが求められています。

2 第3次嘉麻市総合計画基本構想(骨子案) 第1編 序論 1.時代の潮流

(6)GX(グリーントランスフォーメーション)・脱炭素社会への対応

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、脱炭素社会への転換に向けた取組が国内外で加速しています。国においては、再生可能エネルギーの導入拡大や省エネルギーの推進、資源循環の促進などを柱としたGXを進め、環境と経済の好循環を目指しています。地方自治体においても、脱炭素は環境分野にとどまらず、地域産業の活性化や防災力の向上、持続可能な地域づくりにつながる重要な取組となっています。本市においても、豊かな自然環境や地域資源を活かしながら、省エネルギーや再生可能エネルギーの活用、資源循環の推進などを通じて、環境にやさしく持続可能なまちづくりを進めていくことが求められています。

(7)多様性を尊重した共生社会への関心の高まり

働き方や暮らし方に対する価値観は一層多様化しており、性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認など、多様な背景を持つ人々が互いを尊重し合いながら共に暮らす「共生社会」の実現への関心が全国的に高まっています。地方における性別役割分担意識の根強さが若い世代、特に女性の都市部への転出要因として指摘されるなど、多様性への対応は地域の持続可能性にも直結する課題です。本市においても、男女共同参画やジェンダー平等の推進とあわせ、外国人住民、障がいのある人、性的マイノリティなど、誰もが尊重され安心して暮らせるまちづくりの視点を、まちづくり全般に取り入れていくことが求められています。

2 第3次嘉麻市総合計画基本構想(骨子案) 第1編 序論 2. まちづくりの主要課題

2. まちづくりの主要課題

最大の課題：人口減少への対応——持続可能なまちへの転換

6つの課題に一つひとつ向き合うことを通じて、「消滅可能性自治体」からの脱却と、持続可能なまちの実現を目指します。

本市は、合併から約20年の間に人口の大きな減少に直面しています。人口減少に歯止めがかからなければ、産業の担い手不足、教育・医療体制の維持困難、地域コミュニティの衰退、財政基盤の脆弱化など、あらゆる分野に深刻な影響が及ぶことが懸念されます。

しかし、この危機は、まちの土台そのものを見つめ直し、次の世代からも選ばれるまちへとつくり変えていく契機でもあります。地域交通、産業振興・雇用の場、子育て・教育環境、医療・福祉、住環境・地域コミュニティ、そして行財政基盤——これらはいずれも、「このまちに住み続けたい」「このまちで暮らし、働きたい」と思える土台を形づくる課題であり、これら全てにバランスよく取り組んでいくことが、まちの持続可能性を高めていきます。

本市は、これまでの歩みを見つめ直しながら新たな価値を創り出し、人と人、地域と地域とのつながりを力に変えていくことで、これら6つの課題に一つひとつ正面から向き合い、着実に解決を積み重ねていきます。そして、「消滅可能性自治体」という状況から脱却し、将来にわたって持続可能なまちを実現していきます。

2 第3次嘉麻市総合計画基本構想(骨子案) 第1編 序論 2. まちづくりの主要課題

課題1 地域交通網の再構築

移住・定住を促進するためには、市内での日常の移動に不安がないことが前提条件となります。公共交通に対する評価は市民アンケートの中でも特に低く、暮らしの課題としても多くの市民から指摘されている項目です。免許返納後の高齢者や通学する学生等が「移動の壁」を感じることをないよう、デマンド交通やコミュニティバスの利便性向上、タクシー不足への対応など、DXも活用した効率的な運行体制への対応が求められます。

課題2 産業振興と拠点活性化

移住・定住を促進するためには、市内に働く場が確保されている必要があります。企業誘致や産業振興は、市民意向調査においても重要度の高い施策として位置づけられている一方、中心市街地や主要道路沿いの商業活性化への不満は根強く、働く場の不足による人口流出を懸念する声も多く見られます。積極的な企業誘致による雇用の創出に加え、商業施設の誘致、農林業のブランド化の推進など、地域経済が循環する仕組みづくりが求められます。

課題3 子育て・教育環境の質の向上

子育て支援の充実、移住・定住の促進に向けた重要な要素の一つです。市民アンケートの自由記述では、小児科医療体制の不足や他市との支援内容の差を指摘する声が見られ、ハード・ソフト両面から子育て環境を充実させていくことが求められています。医療費助成、小児医療体制の確保、義務教育学校等における特色ある教育プログラムの提供など、子育て世代が安心して暮らせる環境づくりが求められます。

2 第3次嘉麻市総合計画基本構想(骨子案) 第1編 序論 2. まちづくりの主要課題

課題4 地域医療体制の維持と福祉の充実

高齢化の進行により保健・医療費の増が見込まれるなか、日ごろからの健康づくりや疾病予防対策を充実させ、高齢になっても元気に暮らせる環境を整えることが大切です。救急・高度医療体制に対する不満が多く見られ、将来的な介護・見守りへの不安も市民アンケートにおいて数多く表明されています。地域医療体制を維持するとともに、地域のつながりを基盤としながら、デジタル技術を活用した高齢者の見守り・生活支援を強化していくことが求められます。

課題5 住環境の整備と地域コミュニティの再編

安心して暮らし続けられるまちであるためには、そこに暮らす人々同士が支え合える関係があることも大切です。しかし、地域コミュニティ(行政区)への加入率は伸び悩んでおり、役職の負担の重さが退会を検討する主な要因となるなど、従来の組織形態や活動のあり方が、新たな担い手の参加を妨げる一因となっている状況にあります。こうした地域の担い手不足が続けば、生活道路や防犯灯の維持管理、防犯・防災活動など、これまで地域が担ってきた身近な生活基盤の確保にも支障が生じかねません。このため、役職や負担の軽減を図りながら、誰もが気軽に参加できる新たなコミュニティ(共助)のあり方へと転換を進め、住民同士が無理なく協力し合いながら、身近な住環境を守り、育てていく仕組みづくりが求められます。

課題6 行財政改革とDXの推進

本市の財政状況について不安を抱く市民の声は多く、持続可能な財政運営への転換が急務となっています。公共施設のあり方についても「利用の少ない施設の統廃合」を求める意見が多くなっています。今後も人口減少と高齢化が進むことが見込まれる中、健全な財政体質への転換を図る必要があります。あわせて、利用の少ない公共施設や遊休市有地については、売却・廃止や適正配置(集約化・多機能化)を進めることが求められます。さらに、オンライン申請の拡充などDXを活用し、事務の効率化と市民サービスの利便性向上を両立させながら、健全で持続可能な行財政基盤を確立していく必要があります。

2 第3次嘉麻市総合計画基本構想(骨子案) 第2編 基本構想 1. 将来像(案)

1 将来像(案)

〇〇〇なまち 嘉麻

今後、下記のキーワード等により、成文化予定

※市民アンケート、市民ワークショップ、市長トップヒアリングの内容を踏まえて検討したものです。

- ・「自然とつながり」:
ワークショップで最も多く挙げた将来像のテーマであり、市民アンケートの定住理由・自然環境評価とも整合しています。
- ・「人がつながり、世代をつなぐ」:市長トップヒアリングで語られた「つながり」(自然・人・世代)の考え方を反映しています。
- ・「挑戦するまち」:ワークショップ参加者の前向きな評価・記述内容から汲み取った表現です。
- ・全体として、市長施政方針で示された「対話を通じてつながりを実感し、次世代に誇れる嘉麻市」の方向性をベース

2 第3次嘉麻市総合計画基本構想(骨子案) 第2編 基本構想 2. まちづくりの視点

将来像の実現のため、基本方針に基づく施策を実施するうえで、次の4つの視点を踏まえながら施策を推進します。

(1) 将来を見据えた段階的なまちづくり

今後10年間で理想の都市像に一気に到達することは難しいため、10年後、20年後を見据えて、今出来ることから戦略的に取り組むことが大切です。したがって、時間がかかっても、将来に向けた地固め(基盤となる条件整備)を着実に進めていくようなまちづくりに取り組みます。

また、本市は福岡県の中央に位置しており、広域アクセスやJR駅へのアクセス向上を図ることにより、産業振興、定住・移住の促進、観光・交流の拡大など多様な分野での可能性が高まるような地理的なポテンシャルを有していますが、国・県道の整備や公共交通の利便性向上には時間がかかります。このため、長期的な視点で今後の施策の骨格的な組み立てを行ったうえで、段階をおって着実に実現化していくまちづくりに取り組みます。

(2) 地域の資源を活かし、地域の魅力を高める

人口減少に歯止めをかけるには、生まれ育ったふるさとで住み続けられるような条件(生活を支える諸機能)や、一度ふるさとを巣立った人が再びふるさとに帰れるような条件を整えることも大切です。したがって、各地域の生活利便性を確保するとともに、各地域の文化や絆(コミュニティ)を大切にしたまちづくりを推進し、各地域の魅力を高めるまちづくりに取り組みます。

2 第3次嘉麻市総合計画基本構想(骨子案) 第2編 基本構想 2. まちづくりの視点

(3)目的に応じた柔軟な連携によるまちづくり

各施策の効率性を高めるためには、他の自治体や団体等との連携・協力のもとに取り組むことが大切です。したがって、隣接する飯塚市、桂川町、朝倉市等との広域連携はもとより、目的に応じて、国内外の都市や研究機関、金融機関、民間企業等との連携を図りながら進めるまちづくりに取り組みます。

特に、広域アクセスの向上による広域行政間の連携を図ることにより、産業振興や観光・交流等の可能性を高めるまちづくりに取り組みます。

(4)健全な行財政運営

本市の厳しい財政基盤の中で各施策を推進していくためには、「行政を経営する」といった基本的な視点を持ち、限られた経営資源を最大限活用して、行政サービスを効果的かつ効率的に提供していく必要があります。したがって、各施策について効率的な取り組みを図るほか、関連する施策を連携しながら展開するなど、効果を高める取り組みを行います。また、デジタル人材の育成を図りながら、オンライン申請の拡充や生成AI等の利活用による業務の効率化を進め、限られた職員体制でも質の高い行政サービスを提供できる体制を整えます。

今後、基本構想として、
目標人口、土地利用の方針、施策の体系等が付記される予定。

第3次嘉麻市総合計画進捗等について

令和8年6月
嘉麻市総合政策課

1 第3次嘉麻市総合計画策定にかかる進捗等について

	令和7年度	令和8年4月～6月	令和8年7月～9月	令和8年10月～12月	令和9年1月～3月
嘉麻市総合計画策定審議会	→ ①6/27 ②9/25	→ ③4/8 ④6/17	→	※4回開催予定	→
市民意向調査(アンケート (R7年11月1日基準))	→ アンケート作成、実施	→ 回答集計、分析			
市民意見交換(ワークショップ、 女性100人会議)等による 市民の意見徴求		→ メッセージボード、 ワークショップ、 団体アンケート	→ 女性100人会議		
課題等の整理	→	→	→		
基本構想策定		→	→	→	
基本構想案市民説明、パ ブリックコメント				→ 基本構想案 パブコメ、市民説明	
基本計画策定			→	→	→
議会報告、資料公表	→ 随時報告、公表	→ 随時報告、公表	→ 随時報告、公表	→ 基本構想 議案上程	→ 基本計画(案) 報告

2 第3次嘉麻市総合計画策定審議会 委員

区 分	所 属	氏 名	役職	備 考
識見を 有する者	嘉麻市誘致企業振興会	豊田 晃久		九州指月株式会社 取締役 工場長
	学識経験者	井原 徹	会長	元 近畿大学産業理工学部 学部長
	株式会社 福岡銀行	松井英之		稲築支店長
	自治労嘉麻市職員労働組合	後藤 雅子		女性部長
	九州テレ・コミュニケーションズ株式会社	中村香織		ケーブルステーション福岡
公共的団体等 が推薦する者	嘉麻市行政区長連合会	松岡康則		会長
	嘉麻市PTA連合会	木下真智子		会長
	嘉麻・桂川保育協会	溝口 恭子		一本松保育園園長
	嘉麻市観光まちづくり協会	中村 瑠梨	副会長	副会長
	ふくおか嘉穂農業協同組合	平畑 英幸		稲築支所長
市民からの 公募による者	一般公募	志水 真由美		
	一般公募	皆川 遼		

敬称略、順不同(令和8年6月5日現在)
下線:令和7年度から変更のあった委員

※「嘉麻市総合計画策定審議会」と「嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議」をについては、
関係が深く、また、類似した検討事項も多いことから、同じ委員に委嘱を行っております。

3 第3次嘉麻市総合計画策定委員会 委員

役 職	氏 名	備 考
副市長	神代 昭彦	会長
教育長	伊東 新治	副会長
福祉事務所長	梅井 史枝	
総務課長	大村 輝生	
デジタル戦略課長	古賀 義宏	
人事秘書課長	縄田 崇	
財政課長	赤坂 晋	
総合政策課長	小林 純一	
総合政策課参事(地域コミュニティ推進担当)	西田 俊輔	
交通政策課長	野川 由紀子	
産業振興課長	原田 幸治	
教育総務課長	大野 明治	

嘉麻市総合計画策定委員会設置規程

(組織)
 会長…副市長
 副会長…会長指名
 委員…副市長、教育長及び市長が予め指名する課長級の職員

(設置目的)
 総合計画の素案を策定

※嘉麻市総合計画策定委員会の他、専門的検討を図るため、別途専門部会の設置を今後予定

(参考:前回の事例) 前回の第2次嘉麻市総合計画策定専門部会
 ・活力あるまちづくり専門部会
 ・協働のまちづくり専門部会
 ・教育・文化のまちづくり専門部会
 ・住みよいまちづくり専門部会
 ・福祉のまちづくり専門部会

敬称略、順不同(令和8年6月5日現在)
 下線:令和7年度から変更のあった委員

4 第3次嘉麻市総合計画策定審議会 開催経過

◆第1回嘉麻市総合計画策定審議会(令和7年6月27日)

- ・委員委嘱
- ・正副会長決定
- ・諮問

◆第2回嘉麻市総合計画策定審議会(令和7年9月25日)

- ・スケジュール協議
- ・市民意向調査(アンケート)協議

◆第3回嘉麻市総合計画策定審議会(令和8年4月8日)

- ・市民アンケート(速報)説明、意見交換
- ・スケジュール協議

◆第4回嘉麻市総合計画策定審議会(令和8年6月17日 開催予定)

- ・市民アンケート結果説明、意見交換
- ・市民ワークショップ等について
- ・スケジュール協議

5 市民意向調査(アンケート)

【アンケート実施概要】(一般) ※アンケート結果報告書 … 別添「第3次嘉麻市総合計画策定にかかるアンケート調査報告書(最終案)」のとおりに

○対象地域 : 市全域 ○対象者数 : 18 歳以上の市民※より無作為抽出された3,000 人

○調査期間 : 令和7 年11 月25 日~令和7 年12 月22 日まで

○調査方法 : 郵送調査法、WEB 調査の併用 ○回答率 46.7%

○アンケートの主な内容

- ・基本情報 ・幸福度や暮らしの満足度 ・住みやすさ ・地域コミュニティ ・行政区 ・嘉麻市の取り組み ・協働によるまちづくり
- ・情報通信環境 ・行財政 ・意見要望

【アンケート実施概要】(中学生分) ※アンケート結果報告書 … 別添「第3次嘉麻市総合計画策定にかかる「中学生」アンケート調査報告書(最終案)」のとおりに

○対象者数 : 嘉麻市内の中学校に通う1年生及び2年生、義務教育に通う7年生及び8年生

○調査期間 : 令和8年2月2日(月)~令和8年2月13日(金)まで

○調査方法 : WEB調査 ○回答率 81.0%

○アンケートの主な内容

- ・基本情報 ・嘉麻市のすきなところ、自慢できるところ ・嘉麻市がこうなったらいいな 、等

6 嘉麻市の課題等(令和8年6月5日現在)

市民意向調査(アンケート)から確認できる主な課題等

1. 地域交通網の再構築

- ・ 公共交通機関への否定的評価は、全項目中最高の **73.1%** に達し【問4(13)】、暮らしの課題としても **54.4%** の市民が挙げています。【問5】
- ・ 将来の重要度でも第1位(1,495点)であり、市民の最大の関心事です。【問24】

2. 産業振興と拠点活性化

- ・ 将来の重要度において「企業誘致や産業振興」が第2位(1,288点)となっています。【問24】
- ・ 中心市街地(52.1%)や主要道路沿い(49.5%)の商業活性化に対する不満も根強く【問23】、働く場所の不足による人口流出(34.4%)への危機感が顕著です。【問5】

3. 子育て・教育環境の質の向上

- ・ 将来の重要度で「安心して生み育てる環境」が上位(第4位:1,107点)に入っています。【問24】
- ・ 自由記述では、小児科医療体制の不足や他市との支援内容の差を指摘する声があり、ハード・ソフト両面での充実が求められています。

6 嘉麻市の課題等(令和8年6月5日現在)

4. 地域医療体制の維持と福祉の充実

- ・ 「救急・高度医療体制」への不満は 43.9% と高く【問23】、将来の重要度でも第3位(1,202点)です。【問24】
- ・ 高齢者福祉を課題と捉える層も多く、将来的な介護・見守りへの不安が自由記述に多く寄せられています。

5. 行財政改革とDXの抜本的推進

- ・ 市の財政状況に対し、72.1% の市民が「心配」と回答しています。【問34】
- ・ 公共施設の在り方については、「利用の少ない施設の統廃合」を求める意見が最も多く(28.3%)【問35】、行政の効率化が強く求められています。

6. 住環境の整備と地域コミュニティの再編

- ・ 「空き家の増加」を課題視する声が 40.4% に上ります。【問5】
- ・ 地域コミュニティ(行政区)への加入率は約7割ですが、役職負担(65.7%)が退会検討の主因となっており【問20】、従来の組織形態の維持が困難になりつつあります。

7 市民意見徴求等 ①ワークショップ

市民ワークショップ

①開催日・開催場所

・右図「広報誌6月号」参照

②ワークショップ開催目的、意見交換のお題

10年間に1度策定する、嘉麻市の最上位計画「第3次総合計画」の作成にあたり、令和7年度に実施した市民アンケートの結果や課題等を参考に、“嘉麻市が「こうなったらいいな」という、意見やアイデアをみんなで話し合い、まとめていただくために開催するものです。

③いただいた意見の取扱い

ワークショップでの意見等は、嘉麻市総合計画策定委員会、総合計画策定審議会に提出し、貴重なご意見として、総合計画策定の参考とさせていただきます。

④担当課

総合政策課

嘉麻市

「こうなったらいいな」を
嘉麻市の未来へ!

**市民ワークショップ
参加者募集!**

佐伯市長も
参加します!

進行役が丁寧に
サポート!

嘉麻市の新しいルールや目標を決める「総合計画」をつくっています。難しい知識はいりません。ふだんの生活で感じる「こうなったらいいな」という本音を、リラックスして話せる場です。あなたの声が、未来の嘉麻市をつくるヒントになります!

総合計画とは?
嘉麻市の10年後の未来の姿を描き、その実現に向けた具体的なロードマップをまとめた「まちづくりの指針」です。

6月27日(土)		6月28日(日)	
稲葉地区 10:00~12:00 稲葉地区公民館	碓井地区 15:00~17:00 碓井住民センター	山田地区 10:00~12:00 山田生涯学習館	嘉穂地区 15:00~17:00 嘉穂生涯学習センター 夢サイトかほ

いずれが1回にご参加ください。※複数回の参加も可能です。

対象(予定) 15歳以上(中学生を除く)で、嘉麻市のまちづくりに興味がある方 **参加費** 無料 **事前申込** 不要

●事前申込は不要ですので、参加しやすい日程を選んでご参加ください。
●ワークショップの内容含め、詳細については6月初旬までに嘉麻市ホームページやLINEなどにてお知らせします。

今後の総合計画に関するお知らせはこちら▶

あなたの声をお聞かせください
～メッセージボードを設置します～
まちづくりの指針「総合計画」策定に向け、みなさまの声を募集します。日常の思いを、掲示板へ自由にお寄せください!

どなたでも参加できます!
設置期間(予定) 6月中旬～下旬(2週間程度予定)
設置場所(予定) 本庁舎 各総合支所

●問/ 総合政策課 企画調整係 ☎42-7401

15 R8.6月号 広報嘉麻

▲ 広報誌6月号

7 市民意見徴求等 ②女性100人会議(仮称)

女性100人会議(仮称)

①開催日・開催場所

- ・日時 令和8年7月19日(日) 10時～
- ・会場 夢サイトかほ
- ※詳細企画中、「広報7月号」、嘉麻市HP等で周知予定

②意見交換会の目的、お題

消滅可能性都市、人口減少等の課題のある嘉麻市においては、女性や若者に選ばれるまちづくりを進めることが重要と考えられます。嘉麻市の人口減少の現状等を確認し、「嘉麻市が女性や若者に選ばれるまち」となるための、参加者と市長が意見交換を行うものです。

③いただいた意見の取扱い

人口減少に関する嘉麻市の総合戦略「嘉麻市人口ビジョン・デジタル田園都市構想総合戦略」の進捗管理、効果検証を行う「嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議」に提出し、貴重なご意見として、総合戦略の参考とさせていただきます。

④担当課

総合政策課、男女共同参画推進課

嘉麻市女性100人会議 企画書

～ 女性や若者に選ばれるまちを目指す 市長との意見交換会 ～

【開催日時】 令和8年7月19日(日) 10:00～

【開催場所】 夢サイトかほ

【担当部課】 嘉麻市 総合政策課 / 男女共同参画推進課

▲ 開催企画書(イメージ)

※詳細は広報誌7月号に掲載予定

7 市民意見徴求等 ③メッセージボード

メッセージボード

①開催日・メッセージボード場所

- ・日時 令和8年6月中旬から6月下旬
- ・場所 本庁舎1F、各総合支所

②メッセージボードの目的、お題

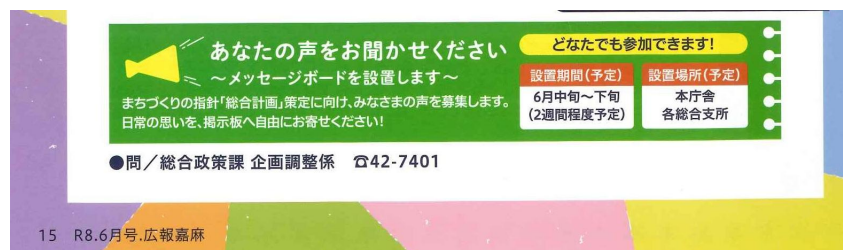
まちづくりの指針「総合計画」策定に向け、将来の嘉麻市はどんなまちになってほしいか、どんなまちにしたいか等について、多くの意見をいただくため、行うものです。（詳細イメージは、右図参照）

③いただいた意見の取扱い

記入いただいた意見等は、嘉麻市総合計画策定委員会、総合計画策定審議会に提出し、貴重なご意見として、総合計画策定の参考とさせていただきます。

④担当課

総合政策課



あなたの声をお聞かせください
～メッセージボードを設置します～
まちづくりの指針「総合計画」策定に向け、みなさまの声を募集します。
日常の思いを、掲示板へ自由にお寄せください！

どなたでも参加できます！

設置期間(予定)	設置場所(予定)
6月中旬～下旬 (2週間程度予定)	本庁舎 各総合支所

●問／総合政策課 企画調整係 ☎42-7401

▲ 広報誌6月号

10年後の嘉麻市、こうなったらいいな

～将来の嘉麻市をどんなまちにしたい？～

嘉麻市では、令和9年度からスタートする「第3次嘉麻市総合計画」の策定を進めています。この計画は、今後のまちづくりの方向性やまちの様々な分野における方針をまとめた計画です。今回、みなさんの声をこの計画に反映させるため、

「嘉麻市まちづくり意見ボード 10年後の嘉麻市、こうなったらいいな」を設置しました。

将来の嘉麻市は「どんなまちになってほしいか」

または嘉麻市を「どんなまちにしたいか」

といった想いを、自由に書いて教えてください。
みなさんの言葉で、嘉麻市の将来について語りましょう！
お寄せいただいた想いは、今後の計画策定やまちづくりに活かしてまいります。

記入の流れ



備え付けのふせんにあなたの
想いを書いてください。

- ・どなたでも記入いただけます。
- ・お名前の記入は必要ありません。
- ・お子さんも参加OK！



書いたふせんをシートに
自由に貼ってください。

- ・できるだけ重ならないように貼ってください。
- ・枚数制限はありません。

記入期間：令和8年6月30日（火）まで



▲ メッセージボード実施イメージ

7 市民意見徴求等 ④団体アンケート

団体アンケート

①実施時期

令和8年6月中旬から7月

②団体アンケートの目的、お題

公共的団体から幅広く、総合計画に関する課題、ニーズ等について、アンケートを行うものです。

現状、想定しているアンケートを依頼予定の団体分野は右表のとおりです、

③いただいた意見の取扱い

記入いただいた意見等は、嘉麻市総合計画策定委員会、総合計画策定審議会に提出し、貴重なご意見として、総合計画策定の参考とさせていただきます。

④担当課

総合政策課

分野	対象団体候補
①教育・子育て	PTA連合会等
②移住・定住	地域おこし協力隊等
③産業・雇用	商工団体、観光協会等
④地域福祉	社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
⑤文化・歴史	文化伝承団体等
⑥スポーツ	嘉麻市スポーツ関係団体等
⑦障がい者福祉	障がい者支援団体等

▲ 団体アンケート対象分野等

※このページ以降の資料は、以前の委員会等にて報告した資料の再掲になります。

第3次嘉麻市総合計画進捗等について

令和8年3月
嘉麻市総合政策課

第3次嘉麻市総合計画策定にかかる進捗等について

	令和7年4月～令和7年9月	令和7年10月～令和8年3月	令和8年4月～令和8年9月	令和8年10月～令和9年3月
嘉麻市総合計画策定審議会	第1回審議会開催 (6月27日)	第2回審議会開催 (9月25日)	※令和8年度6回開催予定	
アンケート ・アンケート基準日 令和7年11月1日 ・別途中学生を対象とした アンケートも実施	アンケート作成、実施、回答集計、分析			
ワークショップ等 ・アンケート結果、課題等の 整理を基に開催(令和8年 6月下旬～7月頃開催)			実施予定	
課題等の整理		課題等の整理		
基本構想、基本計画策定			基本構想、基本計画作成	
議会報告、資料公表	随時報告・公表		※令和8年度に基本構想議案の上程	

第3次嘉麻市総合計画進捗等について

令和7年12月3日
嘉麻市総合政策課

1 第3次嘉麻市総合計画策定にかかる業者選定について

【入札方法】

- ・公募型プロポーザル方式

【参加事業者】

- ・3社

【契約業者名】

- ・株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

【契約期間】

- ・契約締結日(令和7年9月22日(金))～令和9年3月19日(金)

【契約概要】

- (1)基礎調査の実施……………市の動向及び環境に関する調査、現行計画の点検・評価 など
- (2)市民意識調査の実施……………アンケート など
- (3)市民会議等の運営支援……………ワークショップ など
- (4)各種意向の把握……………各課ヒアリングの実施 など
- (5)パブリックコメントの実施支援…資料作成や意見への対応案の作成、基本構想案への反映 など
- (6)計画案のとりまとめ……………基本構想案の作成・とりまとめ、基本計画案の作成・とりまとめ
- (7)関係会議の運営支援……………嘉麻市総合計画策定審議会、嘉麻市総合計画策定委員会
- (8)総合計画紹介動画作成……………基本計画の内容に沿った動画作成

2 スケジュールについて

	令和7年 4月～6月	7月～9月	10月～12月	令和8年 1月～3月	令和8年度
※審議会	第1回審議会開催 (6月27日)	第2回審議会開催 (9月25日)			審議会開催
アンケート	アンケート作成			アンケート発送(11月25日) ※回答期限(12月22日)	回答集計、分析
ワークショップ等					実施予定
課題等の整理				課題等の整理	
基本構想、基本計画策定					基本構想、基本計画作成
議会報告、資料公表	報告・公表 ※令和8年度に基本構想議案の上程				

※審議会:嘉麻市総合計画策定審議会

3 第3次嘉麻市総合計画策定にかかるアンケート調査について

【アンケートの現状】

1. アンケート発送(調査開始)……令和7年11月25日(火)
2. アンケート回答期限……………令和7年12月22日(月)
3. 配布対象者:嘉麻市にお住いの18歳以上の市民の方を対象(無作為で3,000人抽出)

【今後のスケジュール】

1. 各課へのヒアリング……………令和8年3月末までに実施予定
2. 18歳未満対象意向調査……………令和8年4月から5月頃に実施予定
(対象者及び手法については、今後検討)
3. ワークショップ・市民会議……………令和8年度に実施予定

【アンケートの主な内容】

- ・基本情報 ・幸福度や暮らしの満足度 ・住みやすさ ・地域コミュニティ ・行政区
 - ・嘉麻市の取り組み ・協働によるまちづくり ・情報通信環境 ・行財政 ・意見要望
- ※アンケート調査票については、次ページのとおり

●●●●● 第3次嘉麻市総合計画策定にかかる ●●●●●

アンケート調査ご協力をお願い

皆様には、日ごろから市政にご協力いただき、ありがとうございます。
 この度、本市の行政運営に対する皆様のご意見をいただきたく、アンケート調査を実施します。
 アンケート調査の対象は、嘉麻市にお住まいの18歳以上の方を無作為で3,000人選ばせていただきました。実施に際しましては、プライバシーの保護をしているため、安心してご回答ください。
 お手数をおかけしますが、皆様のご意見が新たなまちづくりを進めていく原動力になりますので、ご協力をよろしくお願いします。

令和7年11月 嘉麻市

ご回答にあたってのお願い

- このアンケートには、お名前・ご住所を記入しないでください。
- ご記入は、**宛名のご本人がお答えください。**ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族などが本人のお考えをお聞きうえ、またはご意向を汲み取って、代理でご記入をお願いいたします。
- 回答は、設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号を○印で囲んだり、回答欄に番号をご記入ください。
- 選択肢の中で「その他」を回答された場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。
- 回答にはおおよそ20～30分ほどかかります。
- ご回答いただいた調査票は、お手数ですが、同封いたしました返信用封筒に入れて、回答期日までにポストにご投函ください。
- (返信用封筒には、切手を貼ったり、差出人の名前等を書いたりする必要はありません。)

【回答期日：令和7年12月22日(月)】

■この調査はWEBでも回答できます。

右にある二次元コードまたは下記のURLから専用のページにアクセスしてください。WEBで回答した場合、調査票の返信は不要です。

回答URL：<https://x.gd/mbKgy>



- ・ご不明な点がございましたら、以下へお問い合わせください。

嘉麻市 総合政策課 企画調整係

TEL 0948-42-7401

FAX 0948-42-7095



嘉麻市の
未来のために
ご協力を
お願いします！

あなたのことについておたずねします。(基本情報)

問1 令和7年11月1日現在の状況について、次の(1)から(8)の質問項目ごとに、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

質問内容	回答		
(1) 性別	1. 男	2. 女	3. 回答しない・該当しない
(2) 年齢	1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代	5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上	
(3) 職業	1. 学生 2. 正規雇用(会社員、団体職員) 3. パート、アルバイト 4. 公務員、教員 5. 自営業(家族従事・農林業含む)	6. 派遣・委託・契約社員 7. 家事従事者 8. 無職 9. その他()	
(4) お住まいの(旧)小学校区	1. 熊ヶ畑小 2. 上山田小 3. 下山田小 4. (旧)稲築西小	5. (旧)稲築東小 6. (旧)碓井小 7. (旧)大隈小 8. 牛隈小	9. (旧)宮野小 10. (旧)足白小 11. (旧)干手小 12. (旧)泉河内小
	【わからない方は】 お住まいの行政区を記載してください () ※記載例(山野第一行政区)		
(5) 居住年数	1. 3年未満 2. 3年以上5年未満 3. 5年以上10年未満	4. 10年以上20年未満 5. 20年以上 6. 生まれてからずっと	
(6) 居住経緯	1. 生まれたときからずっと嘉麻市に住んでいる 2. 嘉麻市で生まれ、一度転出していたが戻ってきた 3. 別の地域で生まれ、他の市町村から転入してきた		
(7) 通勤、通学先	1. 嘉麻市 2. 飯塚市 3. 桂川町 4. 福岡市	5. 北九州市 6. その他() 7. 通勤・通学はしていない	
(8) 世帯	1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ 3. 二世帯同居(親と子)	4. 三世帯同居 5. その他()	

嘉麻市の「住みやすさ」などについておたずねします。

問6 嘉麻市の「住みやすさ」について、あなたの考えに近いものはどれですか。
(1つに○)

1. 住みやすい	3. やや住みにくい
2. まあ住みやすい	4. 住みにくい

問7 これからも、嘉麻市に「住みたい」と思いますか。それとも市外に「移りたい」と
思いますか。(1つに○)

1. ずっと住んでいたい【問8へ】	3. できれば移りたい【問9へ(次項)】
2. なるべく住んでいたい【問8へ】	4. ぜひ移りたい【問9へ(次項)】

問7で「1. ずっと住んでいたい」、「2. なるべく住んでいたい」と回答した方におたずね
します。

問8 その理由は何ですか。あなたの考えにあてはまるものを3つまで選び、回答欄に番
号を記入してください。

1. 市内に働く場所があるから	9. 交通の便がよいから		
2. 職場への通勤に便利だから	10. 郷土・ふるさとであるから		
3. 子育てや教育の環境がよいから	11. 近くに親族（親や子、孫など）がいるから		
4. 保健や医療が充実しているから	12. 地域の人たちとの人間関係がうまくいっているから		
5. 高齢者や障がいのある方にとって暮らしやすいから	13. 自然環境がよいから		
6. 食料や日用品の買い物に便利だから	14. まちのイメージがよいから		
7. 公共施設や公共サービスが充実しているから	15. 治安がよいから		
8. 文化・スポーツ・レジャーなど、余暇を楽しむ環境が整っているから	16. 住宅事情がよいから		
回答欄	1	2	3

【回答したら問10へ(次項)】

問7で「3. できれば移りたい」、「4. ぜひ移りたい」と回答した方におたずねします。

問9 嘉麻市から移りたいと思う理由は何ですか。あなたの考えにあてはまるものを3つ
まで選び、回答欄に番号を記入してください。

1. 勤務地が遠いから	9. 交通の便がわるいから		
2. 職場への通勤が不便だから	10. 親しみのあるまちではないから		
3. 子育てや教育の環境がわるいから	11. 他の市町村にいる親族（親や子、孫など）と一緒に暮らしたいから		
4. 保健や医療の面で不安だから	12. 地域の人たちとの人間関係がわずらわし いから		
5. 高齢者や障がいのある方にとって暮 らしにくいから	13. 自然環境に不満があるから		
6. 食料や日用品の買い物に不便だから	14. まちのイメージがわるいから		
7. 公共施設や公共サービスが受けにく いから	15. 治安がわるいから		
8. 文化・スポーツ・レジャーなど、余暇 を楽しむ環境が整っていないから	16. 住宅事情がわるいから		
回答欄	1	2	3

地域コミュニティについておたずねします。

問10 あなたは「地域コミュニティ」という言葉を聞いて思い浮かべるイメージは何で
すか。あなたの考えにあてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 町内会や自治会の活動
2. お祭りや伝統行事などの地域イベント
3. 清掃活動や防災訓練などの共同作業
4. 子ども会や高齢者サロンなどの世代別活動
5. 趣味やスポーツを通じた仲間づくり
6. 近所づきあいや日常の助け合い
7. ボランティア活動や地域貢献活動
8. 公民館・集会所など地域の拠点施設
9. 学校やPTAを中心としたつながり
10. 商店街や市場など、買い物を通じたつながり
11. 同じ趣味や関心を持つ人たちのゆるやかなつながり
12. SNSやオンラインにおける交流
13. 特にイメージはない
14. よくわからない
15. その他 ()

問11 地域住民がお互いにつながりを持ち、協力しあうと、どのようなことができると思いますか。あなたの考えにあてはまるものを3つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

1. 防災・防犯の支援	6. 若者や子どもが参加しやすい仕組みづくり
2. 子育てや高齢者などの生活支援	7. 地域の情報共有
3. 地域の清掃・美化活動	8. 特に期待していない
4. 地域イベントの開催（お祭り、マルシェなど）	9. その他（ ）
5. 住民同士の交流や見守り	

回答欄	1	2	3

問12 地域コミュニティにもっと関わりたいと思うためには、何があればよいと思いますか。あなたの考えにあてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 気軽に参加できる雰囲気があること	6. 費用や負担が大きくないこと
2. 無理のない時間や回数で参加できること	7. 活動場所や情報（チラシ・SNS など）が利用しやすいこと
3. 自分の興味や得意なことを活かせる活動があること	8. 役立っている実感や参加の楽しさを感じられること
4. 活動の内容や目的がわかりやすく示されていること	9. 新しい人でも歓迎されやすいこと
5. 子育て・仕事・高齢者など、誰でも参加しやすい配慮があること	10. 行政や地域の支援があること
	11. その他（ ）

問13 あなたの住んでいる地域に「地域のつながり」や「住民同士の助け合い」があると思いますか。（1つに○）

1. とてもある	3. あまりない	5. わからない
2. ある程度ある	4. まったくない	

問14 あなた自身、地域の人に助けられた経験はありますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 災害・緊急時に助けられた	4. そうした経験はない
2. 子育て・介護の場面で助けられた	5. その他（ ）
3. 行事・活動などでサポートを受けた	

問15 現在お住まいの地域での付き合いや交流はどの程度ありますか。（1つに○）

1. とても活発に交流している（定期的な会話やイベント参加など）
2. ある程度交流がある（挨拶や必要なときのやりとり程度）
3. 最低限の交流がある（顔は知っているがほとんど話さない）
4. ほとんど交流がない（近所の人と話す機会がほとんどない）
5. まったく交流がない（誰が住んでいるかも知らない）

問16 地域の人とのつながりは、あなたの生活にとって重要だと感じますか。（1つに○）

1. 非常に重要
3. あまり重要でない
2. まあまあ重要
4. まったく重要でない

問17 地域に関する情報（イベント、防災情報など）は、どのように得ていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 回覧板
4. 自治体のホームページ・公式SNS
2. チラシ・ポスター
5. ご近所・知人からの口コミ
3. 地域の掲示板
6. 特に得ていない

「行政区」についておたずねします。

問18 あなた(あなたの世帯)は、行政区に加入していますか。(1つに○)

1. 加入している【問19へ】 2. 加入していない【問21へ】

問18で「1. 加入している」と回答した方におたずねします。

問19 行政区の加入をやめたいと思ったことがありますか。(1つに○)

1. ある【問20へ】 2. ない【問23へ(次項)】

問19で「1. ある」と回答した方におたずねします。

問20 その理由は何ですか。あなたの考えにあてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 近所付き合いなどが面倒だから
2. 行政区の役員など特定の人と関わりたくないから
3. 区費の納入などが負担だから
4. 行政区の事業(イベント、地域清掃など)に参加することが負担だから
5. 仕事の都合など、行政区の事業(イベント、地域清掃など)に参加する時間がないから
6. 組長など、行政区の役職を任せられることが、様々な負担につながるから
7. 加入していなくても、特に困ることはないから
8. 行政区に加入するメリットが感じられないから
9. その他()

【回答したら問23へ(次項)】

問18で「2. 加入していない」と回答した方におたずねします。

問21 加入されていない理由は何ですか。あなたの考えにあてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 近所付き合いなどが面倒だから
2. 行政区加入の勧誘がないから
3. 行政区への加入の方法がわからないから
4. 短期の居住を予定しているから
5. 行政区の役員など特定の人と関わりたくないから
6. 区費の納入など、金銭的な負担を伴うから
7. 行政区の事業(イベント、地域清掃など)に参加が求められるなど、負担を伴うから
8. 行政区の事業(イベント、地域清掃など)に参加する時間がないから
9. 組長など、行政区の役職を任せられることが、様々な負担につながるから
10. 加入していなくても、特に困ることはないから
11. 行政区に加入するメリットが感じられないから
12. その他()

問18で「2. 加入していない」と回答した方におたずねします。

問22 問18で回答した、行政区に加入されていない理由について、あなた自身がその内容が解消されたと感じた場合は、行政区へ加入しますか。(1つに○)

1. 加入する 2. 加入しない 3. わからない

嘉麻市の取り組みの満足度と重要度についておたずねします。

問23 あなたは、お住まいの地域についてどのように感じていますか。(1)から(38)の事柄について、それぞれあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。(それぞれに○は1つ)

取り組みの内容	満足している	ほぼ満足している	やや不満である	不満である	わからない
記入例) 右の欄のように○印をつけてください。	①	2	3	4	5
産業振興・雇用対策に関する事項					
(1) 農林生産基盤の整備や農産物のブランド化など農林業の振興	1	2	3	4	5
(2) 企業誘致や企業育成による工業振興や雇用対策	1	2	3	4	5
(3) 中心市街地における商業の活性化	1	2	3	4	5
(4) 郊外や主要な道路沿いにおける商業の活性化	1	2	3	4	5
(5) 観光施設や観光ルートの整備	1	2	3	4	5
(6) 架空請求などから消費者を守るための相談体制の整備	1	2	3	4	5
健康・福祉に関する事項					
(7) 健康診断など保健サービスの提供や、地域医療体制の整備	1	2	3	4	5
(8) 救急医療や高度医療の体制整備	1	2	3	4	5
(9) 高齢者の生きがいづくりや社会参加への取り組み	1	2	3	4	5
(10) 高齢者の健康維持や介護への取り組み	1	2	3	4	5
(11) 子どもを安心して生み・育てることができる環境の整備	1	2	3	4	5
(12) 障がいのある方の就労や社会参画への取り組み	1	2	3	4	5
(13) 地域で支え合うための福祉活動やボランティア活動などへの支援	1	2	3	4	5
教育文化に関する事項					
(14) 学校教育の環境整備	1	2	3	4	5
(15) 学校・家庭・地域の一体的な教育体制の整備	1	2	3	4	5
(16) 生涯学習の環境整備	1	2	3	4	5
(17) スポーツやレクリエーション活動の環境整備	1	2	3	4	5
(18) 芸術や文化活動の環境整備	1	2	3	4	5

取り組みの内容	満足している	ほぼ満足している	やや不満である	不満である	わからない
(19) 歴史的・文化的遺産の保護と活用の推進	1	2	3	4	5
住環境に関する事項					
(20) 計画的な土地利用の推進	1	2	3	4	5
(21) 歩行者にやさしい生活に密着した道路の整備	1	2	3	4	5
(22) 広域的な幹線道路の整備	1	2	3	4	5
(23) 民間バスや鉄道、コミュニティバスなど公共交通網の整備	1	2	3	4	5
(24) 公営住宅（市営住宅など）の整備	1	2	3	4	5
(25) ケーブルテレビやインターネットなど情報通信の環境整備	1	2	3	4	5
(26) 環境汚染の防止など公害対策への取り組み	1	2	3	4	5
(27) 上水道施設の整備	1	2	3	4	5
(28) 生活排水の処理対策	1	2	3	4	5
(29) 公園や緑地の整備	1	2	3	4	5
(30) ごみ処理対策や資源リサイクルの推進	1	2	3	4	5
(31) 火災や災害（地震、風水害など）に対する体制の整備	1	2	3	4	5
(32) 防犯や危険箇所への対策の整備	1	2	3	4	5
市政に関する事項					
(33) 人権啓発、人権・同和教育の取り組み	1	2	3	4	5
(34) 男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5
(35) 国際交流や地域資源を活かした地域間交流の推進	1	2	3	4	5
(36) 市民参画による協働のまちづくりの推進	1	2	3	4	5
(37) 効率的な行財政運営への推進	1	2	3	4	5
(38) 飯塚市・桂川町との広域的な地域連携・交流の推進	1	2	3	4	5

問24 嘉麻市のまちづくりについて、今後何が重要であると思いますか。問23に記した(1)から(38)のうち、重要であると思うものを5つ選び、優先順位をつけて、回答欄に番号を記入してください。

回答欄	1 番目	2 番目	3 番目	4 番目	5 番目

市政への住民参加・「協働によるまちづくり」についておたずねします。

問25 嘉麻市には、市民と行政が協働してまちづくりを進めるための基本ルールとなる「嘉麻市自治基本条例」がありますが、あなたはこの条例を知っていますか。
(1つに○)

1. 条例があることを知っており、内容も知っている
2. 条例があることは知っているが、内容はあまり知らない
3. 知らなかった

問26 今後、市民と行政の協働が必要、有効と考えられる分野は何ですか。あなたの考えにあてはまるものを3つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 農林業の振興 | 12. 人権や男女共同参画の活動 |
| 2. 商工業、サービス業の振興 | 13. 外国の言葉や文化の学習 |
| 3. 観光産業の振興 | 14. 市民参画によるまちづくり |
| 4. 消費者の保護 | 15. 飯塚市・桂川町との交流 |
| 5. 保健・衛生 | 16. 小・中・義務教育学校の児童生徒への教育 |
| 6. 高齢者や障がいのある方への福祉 | 17. 地域における子育ての環境づくり |
| 7. 子育て支援（乳幼児） | 18. 趣味や習い事などの学習 |
| 8. 地域の福祉やボランティア | 19. スポーツやレクリエーション |
| 9. 自然環境の保護や公害防止 | 20. 芸術や文化とのふれあい |
| 10. 公園の清掃やリサイクル活動 | 21. 歴史的・文化的遺産の保護や活用 |
| 11. 災害対策や防犯活動 | 22. その他（ ） |

回答欄	1	2	3

問27 協働を推進するうえで、市が取り組むべきことは何ですか。あなたの考えにあてはまるものを3つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 活動に関する相談窓口の充実 | 6. 活動に必要な資金の助成 |
| 2. 活動に役立つ講座や研修会の実施 | 7. 活動に必要な情報の提供 |
| 3. リーダーとなる人材の育成 | 8. 活動団体・内容の広報・PR支援 |
| 4. 活動に必要な機材や施設の整備・充実 | 9. 活動団体の交流の場の充実 |
| 5. 活動中の事故に対する保険の充実 | 10. 市民や企業に対する参加啓発 |

回答欄	1	2	3

情報通信環境についておたずねします。

問28 スマートフォン・タブレット・パソコンのいずれかを持っていますか。持っている機器をすべて選び、番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|---------------|
| 1. スマートフォン | 3. パソコン |
| 2. タブレット | 4. いずれも持っていない |

問29 インターネットの利用状況をお答えください。なお、LINEでの連絡、メール、ビデオ通話等もインターネットに含まれます。(1つに○)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 1. 毎日利用している
【問30へ】 | 3. 1ヵ月に2～3回利用している
【問30へ】 |
| 2. 1週間に2～3回利用している
【問30へ】 | 4. 利用していない(利用したことがない)
【問31へ】 |

問29で「1.」「2.」「3.」と回答した方(インターネットを利用している方)におたずねします。

問30 インターネットの利用目的についてお教えてください。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------|---------------|-----------|
| 1. 仕事 | 3. 連絡手段(メール等) | 5. その他() |
| 2. 趣味 | 4. 病院や公的機関の予約 | |

問31 嘉麻市の取り組み「デジタル推進計画」(通称:カマデジ)の主な取り組みについて知っているものはありますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 嘉麻市公式LINE | 6. デジタルまつり |
| 2. スマホ教室 | 7. その他() |
| 3. 電子申請 | 8. あてはまるものはない |
| 4. コンビニ交付 | 9. 「デジタル推進計画」を知らない |
| 5. 保護者連絡ツール tetoru (テトル) | |

問32 嘉麻市からの情報をどのような媒体で受け取っていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 広報誌(広報嘉麻) | 6. Instagram |
| 2. 嘉麻市ホームページ | 7. 地方情報誌、タウン誌 |
| 3. 嘉麻市公式LINE | 8. 新聞・テレビ・ラジオ |
| 4. 嘉麻市公式X(旧:Twitter) | 9. その他() |
| 5. 嘉麻市公式YouTube | |

問33 あなたが、行政サービスのデジタル化に期待することは何ですか。あなたの考えにあてはまるものを3つまで選び、回答欄に番号を記入してください。

1. オンライン申請の充実(役場に行かなくても各種手続きができる)
2. 転出入の手続きが1か所の窓口でできる
3. 窓口で何度も同じことを書かないで済む
4. 税金や手数料等をオンライン上で払うことができる
5. 子育てや福祉サービス等の相談(オンライン・チャット相談)ができる
6. 手続きのお知らせや有益な情報をパソコンやスマートフォンで受け取ることができる
7. パソコンやスマートフォンの講習会が受講できる
8. その他()
9. 特になし

回答欄	1	2	3

嘉麻市の行財政についておたずねします。

問34 あなたは、嘉麻市の財政状況についてどのように思いますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. 心配である | 3. どちらかといえば心配していない |
| 2. どちらかといえば心配である | 4. 心配していない |

問35 市が保有する公共施設は同規模の地方公共団体と比較して数が多く、維持管理に多くの費用がかかっています。今後、公共施設の在り方についてどのように考えますか。(1つに○)

1. 利用の少ない施設は統廃合して、維持管理費を削減すべきだと思う
2. 地域の暮らしに必要な施設は、多少費用がかかっても残すべきだと思う
3. 老朽化した施設は更新せず、他の施設に集約すべきだと思う
4. 売却など、民間活用を含めた有効な利活用を検討すべきだと思う
5. 利用者が費用を分担する仕組みを検討すべきだと思う
6. 公共施設は今のまま維持すべきだと思う
7. 特に意見はない
8. わからない
9. その他()

問36 次の嘉麻市の市政に関する次の(1)から(4)のことについて、どのように思いますか。(1)から(4)の事柄について、それぞれあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。(それぞれに○は1つ)

取り組みの内容	そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらとも言えない	どちらかといえはそう思わない	そう思わない
記入例) 右の欄のように○印をつけてください。	①	2	3	4	5
(1) 嘉麻市の市政には、市民の意見が反映されていると思う	1	2	3	4	5
(2) 市民と行政が協力してまちづくりを進めていると思う	1	2	3	4	5
(3) 嘉麻市は、行財政改革に積極的に取り組んでいると思う	1	2	3	4	5
(4) 市役所の窓口や電話などで市職員の対応はよいと思う	1	2	3	4	5

問37 最後に、嘉麻市のまちづくりに関するご意見・ご要望があれば、お書きください。

ご協力ありがとうございました。12月22日(月)までにご返送ください。

※無記名式のアンケート調査ですので、返信用封筒にご住所、お名前をお書きいただく必要はありません。

第3次嘉麻市総合計画進捗等について

令和7年9月2日
嘉麻市総合政策課

1 嘉麻市総合計画策定審議会、嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議について ①委員

区 分	所 属	氏 名	役職	備 考
識見を有する者	嘉麻市誘致企業振興会	武田 政弘		九州指月株式会社 取締役工場長
	学識経験者	井原 徹	会長	元 近畿大学産業理工学部 学部長
	株式会社 福岡銀行	林田 史朗		稲築支店長
	自治労嘉麻市職員労働組合	後藤 雅子		女性部長
	九州テレ・コミュニケーションズ株式会社	柿森 悦良		ケーブルステーション福岡 嘉麻営業所長
公共的団体等が推薦する者	嘉麻市行政区長連合会	大屋 正義		会長
	嘉麻市PTA連合会	大里 健		会長
	嘉麻・桂川保育協会	溝口 恭子		一本松保育園園長
	嘉麻市観光まちづくり協会	中村 瑠梨	副会長	副会長
	ふくおか嘉穂農業協同組合	平畑 英幸		稲築支所長
市民からの公募による者	一般公募	志水 真由美		
	一般公募	皆川 遼		

敬称略、順不同(令和7年6月27日現在)

※「嘉麻市総合計画策定審議会」と「嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議」をについては、関係が深く、また、類似した検討事項も多いことから、同じ委員に委嘱を行っております。

1 嘉麻市総合計画策定審議会、嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議について ②諮問

7 嘉 総 合 第 5 5 8 号
令 和 7 年 6 月 2 7 日

嘉麻市総合計画策定審議会会長 殿

嘉麻市長 赤 間 幸 弘

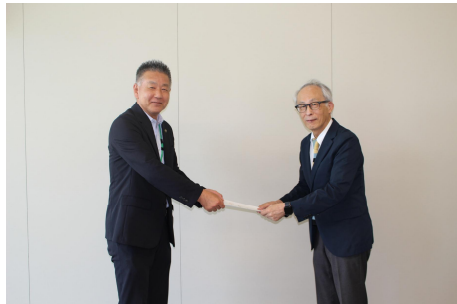


諮 問 書

本市の総合的かつ計画的な市政の運営を図るため、第3次嘉麻市総合計画を策定するにあたり、嘉麻市総合計画策定審議会条例第2条の規定に基づき、下記事項について諮問いたします。

記

1 第3次嘉麻市総合計画策定について



△諮問の様子 赤間市長(左)、井原会長(右)

7 嘉 総 合 第 5 5 6 号
令 和 7 年 6 月 2 7 日

嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議会長 殿

嘉麻市長 赤 間 幸 弘



諮 問 書

本市において、平成18年の合併以降から現在までおよそ1万人の人口が減少しており、人口減少問題は最大の課題であり、令和7年3月に課題解決のための基本的な取組方向と取組項目を示した「嘉麻市人口ビジョン・デジタル田園都市構想総合戦略」を策定しました。

これから魅力あるまちづくりを進めるため、総合戦略の各施策について、その効果を検証し、皆様からご意見をいただき、より効果的な施策を展開してまいりたいと考えております。

よって嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議設置条例第2条の規定に基づき、下記について諮問します。

記

1. 総合戦略の策定及び見直しに関する事項
2. 総合戦略の効果検証に関する事項
3. 総合戦略の推進に関する事項

1 嘉麻市総合計画策定審議会、嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議について ③アンケート

※アンケートについて(予定)

◆アンケート実施時期… 令和7年11月1日発送

◆アンケート実施方法… 郵送による発送、依頼、回収(※デジタル回答も準備予定)

◆アンケート対象… 嘉麻市に居住する18歳以上の住民、3,000人を対象

◆主なアンケート設問

◎これまでの主なアンケート設問

- ・回答者属性 ・嘉麻市の住みやすさ ・嘉麻市の取組 ・嘉麻市のまちづくり
- ・結婚、子育て ・自由意見

◎今回追加検討中の設問

- ・デジタル分野に関すること
- ・地域コミュニティに関すること
- ・行政区活動等に関すること

(参考)

第2次総合計画、総合戦略策定時のアンケート回収率等 38.0%

(調査時期 平成27年度)

「第3次嘉麻市総合計画」及び「嘉麻市人口ビジョン・デジタル田園都市構想総合戦略」について

令和7年6月11日
嘉麻市総合計画策定委員会、嘉麻市まち・ひと・しごと創生本部会議
(嘉麻市総合政策課取扱)

1 総合計画と総合戦略について

項目	総合計画	総合戦略
現行計画名	第2次嘉麻市総合計画	嘉麻市人口ビジョン・デジタル田園都市構想総合戦略
計画期間	平成29年度～令和8年度(10年間)	令和7年度～令和11年度(5年間)
目的	市の行政運営の指針であり、最上位計画となるもの	人口減少や高齢化という課題に対策を行い、地方創生を目指すもの
根拠	嘉麻市総合計画策定条例	まち・ひと・しごと創生法及び国の総合戦略
令和7年度以降必要となる取組	第3次嘉麻市総合計画策定着手 (取組予定) ◇令和7年度 ・審議会設置、運営 ・アンケート実施 ・ワークショップ等 ・課題等の整理 ◇令和8年度 ・審議会運営 ・基本構想策定 ・基本計画策定	嘉麻市人口ビジョン・デジタル田園都市構想総合戦略の効果検証 (取組予定) ◇令和7年度～ ・推進会議設置、運営 ・総合戦略進捗推進等

2 総合計画と総合戦略等に位置付けられた基本構想等

計画策定期、名称	基本構想等の主な考え
2007(平成19)年3月 第1次嘉麻市総合計画	“母なる遠賀川源流に満ちたふれあいと安心のまち” 遠賀川ハートフル嘉麻の里の創造
2016(平成28)年3月 嘉麻市人口ビジョン・総合戦略	○基本目標1 生まれ育った若者たちが定住したくなるよう、安定した雇用を生み出す ○基本目標2 「嘉麻市に住みたい！」と思える魅力あるまちづくりを行う ○基本目標3 若い世代が安心して結婚・出産・子育てすることが出来る、切れ目のない支援を行う ○基本目標4 生活の利便性が高く、安心・安全なまちをつくり、地域と地域を連携する
2017(平成29)年3月 嘉麻市第2次総合計画	いきたい 住みたい つながりたい 遠賀川源流のまち 嘉麻 ～みんなで創る “誇れるふるさと” “未来のふるさと” ～ 1. 豊かな暮らしを支える活力あるまちづくり 2. 誰もが健やかに暮らせる福祉のまちづくり 3. ふるさとに誇りを持てる教育・文化のまちづくり 4. 自然と共生する安全・安心なまちづくり 5. 市民と行政による協働のまちづくり
2020(令和2)年3月 嘉麻市人口ビジョン・第2期総合戦略	・基本目標1 「嘉麻市で働きたい」を叶える、安定した雇用を生み出す ・基本目標2 「嘉麻市に行きたい！住みたい！」と思える魅力あるまちづくりを行う ・基本目標3 安心して結婚・出産・子育てすることが出来る、切れ目のない支援を行う ・基本目標4 誰もが住みやすい、安心・安全なまちをつくり、地域と地域を連携する
2025(令和7)年3月 嘉麻市人口ビジョン・デジタル田園都市総合戦略	同上

3 今後のスケジュール等 ①第3次総合計画策定

	令和7年 4月～6月	7月～9月	10月～12月	令和8年 1月～3月	令和8年度
※審議会	①審議会設置準備 ②令和7年度2回開催 ③令和8年度開催回数等は検討中				
アンケート	アンケート作成		アンケート実施、集計、現状分析		
ワークショップ 等			ワークショップ等の意見徴求		
課題等の整理				課題等の整理	
基本構想、基 本計画策定					基本構想等策定
議会報告、資 料公表	報告・公表				

※審議会:嘉麻市総合計画策定審議会

3 今後のスケジュール等

②嘉麻市人口ビジョン・デジタル田園都市構想総合戦略効果検証

	令和7年 4月～6月	7月～9月	10月～12月	令和8年 1月～3月	令和8年度
※推進会議	①推進会議設置準備 ②令和7年度2回開催 ③令和8年度以降、2回程度開催予定				
議会報告、資料公表	報告・公表				

※推進会議：嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議

4 審議会、推進会議委員

「嘉麻市総合計画策定審議会」、「嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議」委員については、各審議会等設置条例により委嘱予定

◇委員

- (1) 識見を有する者 5人以内
- (2) 公共的団体等が推薦する者 5人以内
- (3) 市民からの公募による者 2人以内

◇設置準備の状況

各関係団体等に推進依頼中

公募委員については、選考中

第1回の会議を令和7年6月27日（金）に開催し、委嘱予定

5 庁内検討機関等 ①第3次総合計画策定

◆嘉麻市総合計画策定委員会(令和7年5月22日現在)

役 職	氏 名	備 考
副市長	神代 昭彦	会長
教育長	伊東 新治	副会長
福祉事務所長	田中 和美	
技監	井桁 徹典	
総務課長	大村 輝生	
デジタル戦略課長	古賀 義宏	
人事秘書課長	縄田 崇	
財政課長	赤坂 晋	
総合政策課長	小林 純一	
総合政策課参事 (地域コミュニティ推進担当)	松隈 康典	
交通政策課長	野川 由紀子	
産業振興課長	原田 幸治	
教育総務課長	大野 明治	

嘉麻市総合計画策定委員会設置
規程

(組織)

会長…副市長
副会長…会長指名
委員…副市長、教育長及び市
長が予め指名する課長
級の職員

(設置目的)

総合計画の素案を策定

※嘉麻市総合計画策定委員会の他、専門的検討を図るため、別途専門部会の設置を今後予定

(参考:前回の事例) 前回の第2次嘉麻市総合計画策定専門部会

- ・活力あるまちづくり専門部会 ・協働のまちづくり専門部会
- ・教育・文化のまちづくり専門部会 ・住みよいまちづくり専門部会
- ・福祉のまちづくり専門部会

5 庁内検討機関等 ②嘉麻市人口ビジョン・デジタル田園都市構想総合戦略効果検証

◆令和7年度まち・ひと・しごと創生本部会議(令和7年5月22日現在)

役 職	氏 名	備 考
市長	赤間 幸弘	本部長
副市長	神代 昭彦	副本部長
教育長	伊東 新治	副本部長
福祉事務所長	田中 和美	
技監	井桁 徹典	
総務課長	大村 輝生	
デジタル戦略課長	古賀 義宏	
防災対策課長	溝口 圭太	
財政課長	赤坂 晋	
管財課長	大友 義裕	
総合政策課長	小林 純一	
交通政策課長	野川 由紀子	
子育て支援課長	永島 祐樹	
こども育成課長	廣谷 友紀	
農林振興課長	飯田 康宏	
産業振興課長	原田 幸治	
住宅課長	青柳 和之	
学校教育課長	大淵 豊	

嘉麻市まち・ひと・しごと創生
本部設置要綱

(組織)
本部長…市長
副本部長…副市長、教育長
本部員…表のとおり

(設置目的)
まち・ひと・しごと創生総合戦
略の作成及び実施の推進